

専用施設の建設を希望される方へ

放射光利用研究促進機構
財団法人高輝度光科学研究センター
利用業務部

財団法人高輝度光科学研究センターでは、専用施設の建設を希望される産官学の研究機関等から広く建設計画の提案を随時受け付けております。別添の「専用施設設置計画趣意書」の様式に従い、ワードプロセッサによりA4版6枚程度で作成いただき、当財団にご提出下さい。複数のビームライン計画（同一光源／同一光学系でないもの）をお持ちの方は、各々の計画について「専用施設設置計画趣意書」を作成し、必要に応じて優先順位を付けて下さい。提出いただいた「専用施設設置計画趣意書」は図1に示した募集・選定の流れに従い、専用施設検討委員会でビームライン設計・製作計画の技術的内容等の審査を行います。ここで

受け入れが適当と認められますと、次に予算計画を含めた総合的な計画内容を取りまとめた「専用施設設置実行計画計画書」の提出を依頼します。尚、「専用施設の設置及び利用に関する基本的考え方」は本誌1号（前号）34ページに掲載しておりますので、ご参照下さい。

現在までに「専用施設設置計画趣意書」が提出され、専用施設検討委員会で受け入れが適当と認められた提案についても本誌1号32ページに掲載しています。本件についてのご質問・ご相談は当財団の利用業務部（電話07915-8-0961 / Fax07915-8-0965）までご照会下さい。

研究機関等（応募）

(財)高輝度光科学研究センター
「専用施設検討委員会」(募集・選定)

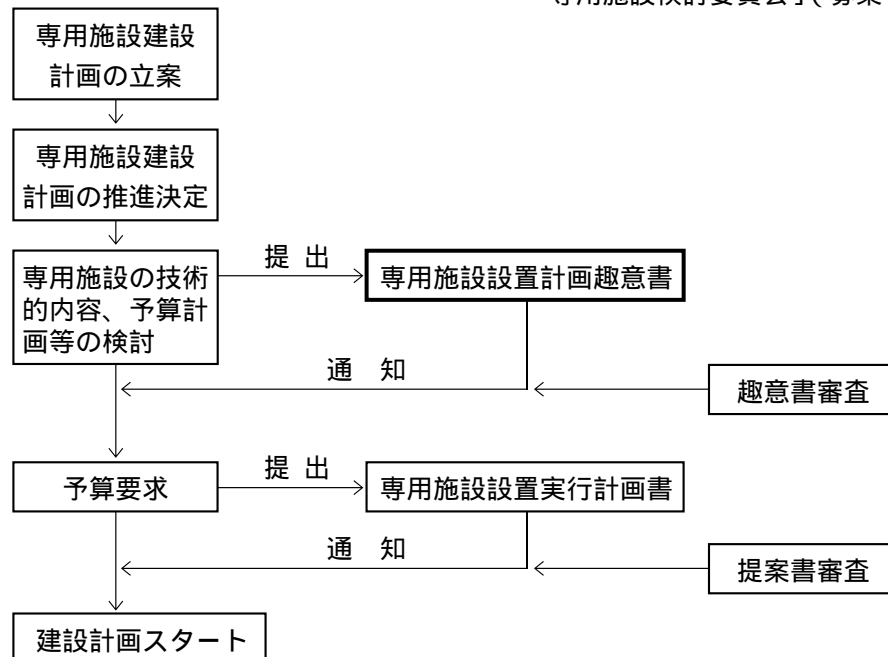


図1 専用施設設置計画の募集・選定の流れ

専用施設設置計画趣意書

- 1. ビームラインの名称（仮称）
- 2. 機関名及び代表提案者名
機関名

代表提案者名
所属
連絡先〒
FAX

(内線)

なお、複数の研究機関等が関係する場合は列記して下さい。

- 3. 研究概要
(1) 目的（専用施設とすることの必要性を含む）

(2) 内容

(3) 国内外の他の放射光施設における研究の現状

- 4. 希望する光源の性質
(1) 光源の型、偏光利用の有無
(2) エネルギー範囲
(3) その他（安定性等）

- 5. 光学系の概要（概念図を添付して下さい）

- 6. 試料位置での光の性質
(1) エネルギー範囲
(2) エネルギー分解能
(3) 光ビームサイズ
(4) 光の発散角
(5) 光子数（光子数/秒）
(6) 光ビーム位置の安定性
(7) その他

- 7. 実験ステーションの概要（概念図を添付して下さい）

- 8. 建設グループの構成（別紙に記入して下さい）
建設担当者とその役割分担等

- 9. 予算計画等準備状況

- 10. 建設スケジュール（線表として記入）

- 11. その他（安全性等に関する事項）

- (1) 反応性ガス使用の有無と種類
(2) RI試料の使用の有無と種類
(3) 有害物質使用の有無と種類
(4) その他

特殊装置（強磁場発生装置等）の使用の有無

- 12. 専用施設は、提案者の費用負担に基づいて建設・利用されるものですが、その維持管理にあたっては、特に安全管理面は当財団において一元的に実施する必要があると考えられます。これに関し、専用施設の維持管理を当財団に委託される意向の有無等のご意見をお聞かせ下さい。

(別紙)

建設グループの構成（ビームラインの建設に参加可能な主なメンバー）

氏名	所属	年齢	建設における担当

(人数が多い場合は、記入欄を追加して下さい)

建設スケジュール（線表）

事項	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
設計				
製作				
据付・調整				
利用				
その他()				